

アグアマリン・デ・アモール

絵 杉浦 祐二
蒼 竜一



団の船が、リオ・デ・ジャネイロの港に入ったのは昨夜。船医である彼のために、リザーブされている一流ホテルの室を断って、彼はいつも、この隠れ家に来る。居場所は、船長や日本人の船員達にも、明かしてはいなかつた。ただ急患が出た時の用意に、水夫長の爺さんにだけは、電話番号を教えていた。

団は、枕に顔を押し付け腹這いになつたまま、指を折る。彼の乗る貨客船が、積荷を降ろし、お客と新しい荷を積み込んで出航するまでに、あと三日はあつた。リオのカーニバルの終る次の朝に、船は港を出て行くことになつていた。

団は、枕から化粧水の臭いが、完全に消え去つていたことに気づいた。やはり、夕顔は居なくなつていた。

団は、その女を、夕顔と名付けていた。はるかな日、団は「更級日記」の中で、若い女が、山里に隠し棲まわせられて、光源氏のような男を年に一度でも通わせて、

心細げに暮らしたいと、夢想する箇所があつたように思う。団がその女に出遇つた時、不思議なことに彼の心に浮かび上がつて來たのは、夕顔の女君のよう、山里に隠し居えられて……と云う、その一節であつた。団は、ひそかに女を、夕顔と呼んだ。しかし、それは明らかに団の記憶違いであり、それは夕顔ではなく浮舟であつたが、団はその誤りに、気付いてはいなかつた。ただ確か

ジーザスクライスト、ジーザスクライスト……というサンバの響きが、すっかり耳についてしまつた。夏闇の南半球の二月。団は、海岸通りを裏に入つたコッテージ（山荘）風の、マンションの一室で酔いつぶれていた。彼のマンションは、坂道を上りきつた突きあたりの木深い窪地にあつた。それでも二階の寝室からは、すぐ下の街の灯が見えたし、その向こうの海を行く貨物船や夜の観光船の灯を、美しく見齋かがってきた。時には、ベッド上の団の裸の背を、快い程度に撫でて行く微風も感じられる。それに何よりも、隠れ棲んでいる感じが団は好きなのだった。

なことは、団と女がそのような出会い方をし、女のイメージが、どちらかと言えば夕顔と云う感じであったことだろう。もちろん、女は、日本人ではなく、ブラジルの女であることは、言うまでもなかった。

（山里に隠し据えられて……）と云う處に、その名前の由来はあった。女は、あの日誰かに追われていた。女に

とて、団のマンションは、絶好の隠れ家と言えた。団は、女に家の鍵を預けて、船に乗った。それが前の航海の折であったから、もう三ヶ月が過ぎている。今でも団の膚は、モレーノ特有の野性的なしかも繊細な女の感触を、蘇らせてくる。団は、その体の火照りを、強い酒で誤魔化していた。上陸してからは、ろくに物も食わず、この二十四時間というもの、室内に灯も点けず、ウイスキーばかり呷っていた。生活の場を海の上以外に持たない団が、陸に上って、神隠しに遇つたように姿を消してしまった。その一刻は泥酔することから始まるのだった。酔いが醒めると、団はもう、この世の何者でもない存在に化してしまった。名前も住所も何もない、異国の山腹の窪地に舞う、一枚の枯葉のようなものであつただろう。そこへ飛び込んで来た、名もない一枚の枯葉。それが夕顔だった。二人は暫く風に舞い、適当に夢を見て、女は少し身を休め、去つて行つた。それだけのことであつた。何も未練はない筈だった。団は顔をあげ、漸く重い頭をもげて、ベッドを下りた。

一陣の風が、窓から団の裸の胸を打ち、また止んだ。直後の静寂の中に、団は、裏の非常階段を上つて来る人の足音を聞いたと思った。団は頭を振ると、静かに動き、ベッドのマットの間に深く腕を突込んでいた。指先に当たる冷たい鉄の感触、これも数少い団の所有物の一つとなつた。まさかの時に身を護るためのもの。しかし、あの女と出会いうまでは、必要だとも思わなかつた。女のために団が買い与え、使い方を教えて、マットの間に入れておいた。恐らく、弾倉も入つたままだろう。確かめる時間はなさそうだった。団は、暗闇の中で戸口に動き、

ドアの壁に身を寄せて立つた。手には、小型の拳銃が握られている。ベレット・マウザ22口径。オートマチックにセツトした。引き金を引けば、弾丸が尽きるまで、弾がはじけ飛ぶことだろう。団は、一片の恐怖を感じることなしに、奇妙に沈んだ哀し気な気分のまま、引き金を引けそうに思えた。

かすかな足音は、ドアの向こうで静止した。風がまたひとかたまり、団の胸にぶつかって来た。風は、窓の向こうに繁るマンゴウの果実の香に、染まつてゐる。その甘つたる空氣を、胸に深く吸い込んだ。三十歳を出たばかりの、団の身体は、細いとは云え緊く肉が縮つてゐる。学生時代は、フェンシングでその名を鳴らしたこともあった。

風が止み、そのぼっかり開いた間隙に、マンゴウの実が、音を立てて地面に落ちた、足音から、一人だと睨んでいた。団は、いきなりドアを引つ張り、同時に半身にひらいた身を躍らせて外に出た。その時には既に、相手の脇腹に拳銃を付きつけていた。相手にとって、全く一瞬の出来事だった。黒い男は突然開いたドアの方に、拳銃を構えたまま、呆然と突つ立つてゐた。男の手から、拳銃をむしりとり、臀部を蹴り上げて、暗い室内へ押し込んだ。

窓から、幽かな星明りが届いている。

団は、厚手のカーテンを引いた。室内が真暗闇になつた。団は、その闇の中で、ベッドに腰掛ける。団は、黙つていた。沈黙が、これ程恐怖を伴なうものだと云うことを、相手の男は、これまで思つてみたこともなかつたろう。闇の中で、男の息遣いが荒くなり、激しいぜーぜー云う音が、室内に充ちた。堪え切れなくなつた男が云う。「撃たないでくれ！」ここにいた女に用があつて來ただけなんだから」

「その女の名前は、何て言うのかね」
「リタ・バイアーナ……？ あんた、女を御存じじやなかつたんで」

「知っているさ。身も心も。しかし、名前はまだ聞いていなかつたんですね」

「?……」

「リタ・バイアーナか。女の膚はモレーノだった」

「父が、ムラートで、母がポルトガル系ださ。ところで且那は、どこの組織のお人で?」

「どうして、そんな事を訊くんだね」

「素人にしちや、余りにも度胸が座り過ぎてやすよ」

「団は、組織も何も、——と言いかけて止めた。彼は、どこの何者でもなかつた。度胸が座っているのは、外科医で血を見るごとに馴れ切つてしまつた所為かも知れない。いやそれとも、今の団をこの世につなぎとめている物が、水夫長の爺さんに教えた電話番号一本だと言うことなのかも知れなかつた。でも、そんな事は、どうでもよい。

「お前、どうして女が、ここに居ると分かつた?」

「カーナバルの大会には、女が舞い戻ると云う情報をつかんだ。前はやつと捜し当てたこの家で、一瞬の差で女を逃しちまつたが、必ず舞い戻つて来ると睨んで待つていた。それが昨夜、人の気配があつたものだから、てつ生きり女だと思つたつて訳でさ」

「私には関係ないが、女は、何をしたんだね」「アグアマリンでさ。ある人の、大切な石を女が持つてゐる。それを貰えれば文句はないんで」

「盗つたのか?」

「いや、盗つたのはガリンペイロ(宝石掘り)の父親でさ。奴はその為に命を落としやがつたが、宝石はいくら捜しても出て来なかつた。それが、何年も経つた今頃、サンバを踊る娘のリタの頭上で輝き出したから、たまげちまつたつて訳でね。俺達にとつちや、全く迷惑な話でさ」「お前のある人に、女に手を出すと只では済まなくなつたぞと嚇しをかけておいてくれ。いいか、分つたら行け」団は、立ちあがり、素速く机の抽出から切り出しナイフを取り出し手に握る。二つの拳銃は、ベッドの上に、

そつと置き、ナイフだけを持つて男をドアの側に連れて行つた。団は、ドアを開けながら、同時に男の頬を切つていた。あつと呻く男の背を押し、同時に男の頬を切つて、暗闇の中では、お互いに顔も分らない。これは人混みであつた時の目印しと云うものだ。それに、お前のある人に、頬の傷は、充分今夜の言い訳にはなるだらうと思つてね」

男が室を出て行くと、団は鍵を掛け、バスルームに入つて、シャワーを浴びた。この男、医者の癖に、火傷する組織の人間かどうかが判明するまで、連中も迂闊には動けまいと、団は読んでいた。とにかく一日ぐらいは、それびた。シャワーの烈しい水滴に身体を打たせながら、自分が程熱い湯を被るのが好きだ。今夜は、出る前に、水を浴びた。時間を稼げることは儲かだつた。

朝の陽が高くなつて、団はベッドを下りた。カーテンを引き、窓を張り開けると、海の匂いがした。今日もまた、良い天気だつた。昨夜は、アベニーダ・プレシデンテ・バルガスに、踊りの行列を見に行つた。正確には、リタ・バイアーナなる女を捜しに行つた。山から下りて來たフアベーラ(貧民窟)のサンバチームの一人が、リタのことを教えてくれた。カーナバルのファイナルを飾るサンバ・コンテストの優勝候補の一つだつた。チームのメンバーは、七百数十人も上る、規模から言つてもこの年一、二を争う大集団だつた。そのチームの先頭を行く山車の上で、踊りまくるサンバの女王が、あの夕顔、リタ・バイアーナだつた。団は不吉なものを感じて、胸を痛めた。彼女が、標的にされたら一溜りもなかろう。

「リタに伝えてくれないか。夕顔を待つてゐる男がいる」と、伝えてくれ。一晩中、待つてゐると。しかし来る時は、必ずタクシーを玄関に横付けにするようにと、そう言つてくれ」

団は金を握らせ、また、他の男には、その場から、彼女が身を潜めているフアベーラへ、連絡に走らせて見た。しかし、遂に女は姿を現わさなかった。

団は、街に出て、飯を食つた。表通りは、至る處、踊りの列で満ちていた。サンバの響きと、踊る集団が、昼間から或る者は仮装し、ある者は旗を持って、行き交つてゐる。街中が喧騒と、狂気の坩堝と化していた。朝から踊つてゐる連中は、恐らく家にも帰つてはいないのであろう。夜通し踊つて、海辺の砂浜で雑魚寝し、キヤフェリアで朝飯を喰つて、もう踊り始めたのだ。一体何時間踊り続ければ、気が済むというのだ。来年の春には、親の分らないカーナバル・ペイビイが、どつと生まれる父というのに――。

団は、タクシーを走らせ、険峻なりオの山腹に添つて

存在する貧民窟へと向つた。リタが居ると聞いているフアベーラの、山裾で車を停めた団は、異様な光景に度肝を抜かれた。登るものやつとという急勾配の山肌が、広い範囲に亘つて黒焦げになつてゐたのだ。また、バスと煙つてゐる箇所もあつた。小屋が崩れ落ち、マットや衣類が散乱し、中にはテレビや洗濯機も見えた。待たせているタクシーの運転手が、車を降りて來た。

「酷いことをしやがる。男達が皆、街へ踊りに繰り出した後の出来事さ。ここだけの話だが、警察がやつたとも、地主がやつたとも云う噂もある。山だから下から火を点ければ全滅だ。それに、木とボール紙と、トタン板で出来ただけの掘建て小屋ばかりだからね。燃え落ちるまで、大して手間も掛らないさ」

団は結局、再び街に舞い戻つて來た。



踊りを見ながら、街を歩き、思い出したように、リタ

の事を訊いて廻った。

「黒い瞳をした美しい女でね。そう髪は長く肩に垂らして、均整のとれた姿態をしたモレーノだが、見かけなかつたかね」

「ああ、見かけたさ。そんな女なら、この街には五万と居るさ。俺の彼女じゃないのか。あんたの捜しているのは」

諦めた団が、彼のマンションに帰つて来たのは、夕方だつた。西陽が、マンゴーの葉っぱに碎け散り、光が紙吹雪のような輝きを放つて、室内でカーテンが、風に揺れていた。

それを見た団は、坂道から一気に、窪地に向つて駆け下りた。そして、半地下のようになつたガレージに入り、そこにあつた鉄パイプを手にして、屋内に通じる狭い通路の鍵を開けた。物音のしない何分間かが過ぎた。団が見たのは、彼のベッドに眠つてゐる裸の夕顔であつた。

団が服を脱ぎ、女の側にもぐり込むまで、もの一分とは掛らなかつた。何か烈しい渴きのようなものが、団の心の奥深くで、彼を引き動かさせていた。夕顔は、目を覚まし、薄目を開けて、彼を見あげていたのである。

「会いたかった。ずっと探し求めていた」

団は言ひながら、本当に自分が、これまで彼女を探し求めて、長い旅をして來たよう気持になつてゐた。

「危険を承知で、どうしてこの街に戻つて來た？」

「サンバのために帰つて來たのよ。それに何よりも私のアモール（愛）のために。あなたにお会いしたかった」

「でも、私には、明日の大会までの時間が、十五時間もあるわ。その時間をすべて、二人だけのものにしたいわ」「大会で踊ることだけはやめてくれないか。余りにも、危険が大き過ぎる。リタ」

「はじめて、私の名前を呼んでくれたのね」

枕元には、頭につける孔雀の羽根飾りがあつた。その芯に、大きな水色のアグアマリンが輝いていた。室内に反射する西陽を吸つて、まるでプリズムのように、水色を主調とする様々な色合いに、室内を染めていた。

団は、彼のリタが、先頭を行く山車の上で、身をくねらせ腰を振り、激しいサンバのリズムに乗つて、乱舞する姿を瞼の裏に眺めていた。その姿は、まるで絢爛たる胡蝶のように自在に空を舞つていた。

二日後、グアナバラ湾を出て行く貨客船に、何発もの弾丸を浴びた一人の女が、担ぎ込まれていた。誰が連れて來たのか分らなかつたが、女は多分、最後の力をふりしぼつて、船に辿り着いたという形跡があつた。船内の手術台の上に、ドクター・団は、数発の弾丸を女の体内から既に摘出していた。出血が多く、団は自分の血液をも輸血に使いながら、生命を救うべく必死の努力を傾げていた。弾は胃をも裂いていて並みの医者なら、とつくに匙を投げてゐる処だつた。団は、夕顔死ぬな！ 夕顔死ぬな！ と咳きながら、弾を取り出しては、傷を縫合して行く。助手を務めている二人の船員は、ドクターが何を言つてゐるのか、さっぱり分らなかつた。さらには、胃から取り出した弾丸の中に、一際大きな石のようなものが、混じつていていたのを理解出来なかつた。

手術が終つた時、女は、とても安らかな寝顔を見せていた。女の心臓が完全に停止したのは、船が、サルバドールの港に差し掛つた夕刻であつた。

「可哀そうに、美しい命と引き換えに、リタはどうしてこんな石を守つたのかね」

がつくりと肩を落とした団は、まつ赤な血に濡れた水色のアグアマリンを、自分の掌の中に、しっかりと握り締めていた。

深まりゆく秋。

お座敷から紅葉を眺め
京料理に舌鼓を打ちつつ
ごゆつくりお寛ぎ下さい。
芦屋・打出の“わらびの里”で
情緒溢れるひとときを。



■ 芦屋店

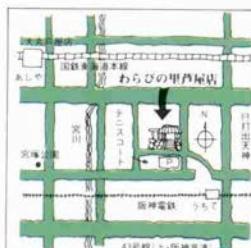
京料理
わらびの里

■ 芦屋店

京都本店..京都・山科区小山中島町28
新宿店..東京・新宿区西新宿2の4の1
新宿NSビル 3F
TEL (03) 3498-7899

营业时间..午前11时~午后10时(停车场有り)

TEL (0797) 235666



京懐石5,000円より
松花堂3,500円(2PMまで)



日本庭園も完成しました

コースガイド ポウリング3ゲーム・貸靴・予約料・お食事(税込)

すっぽん鍋パック	¥ 9,800	すっぽん鍋、雑炊、小鉢2種、香の物、特製ソフトブディング、梅甘露、日本酒1本(2名様より)
鰻 鍋 パ ッ ク	¥ 6,000	う鍋、雑炊、小鉢2種、香の物、特製ソフトブディング、梅甘露(2名様より)
蒲 焼 パ ッ ク	¥ 4,800	うなぎの蒲焼、うざく、う巻、肝吸、香の物、デザート、飲物
うなぎパック	¥ 4,500	うなぎのセイロ蒸し、肝吸、香の物、香の物、小鉢2種、デザート、飲物
きんし寿司パック	¥ 3,500	錦系寿司、吸物、香の物、小鉢2種、デザート、飲物

オーナーメッセージ



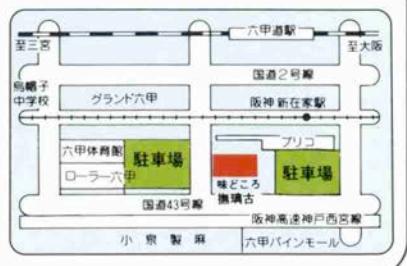
味どころ「撫璃古」は、国鉄六甲道駅の南43号線沿いに有り、グランド六甲ポウリングセンター・ホームセンター「ブリコ」と同様、小泉製麻株の子会社による経営です。自家養殖から調理までの一貫システムによる、「うなぎ」と「すっぽん」料理を主体とした味處です。また市内のお食事處としては、めずらしく少し広めの庭園も先月末に完成し、まさに「ユトリスト」(時間のゆとりを楽しむ人)としてお食事とおくつろぎの時間をごゆっくりお楽しみいただけるものと信じております。尚駐車スペースも約100台ありお車でもお越しいただけます。

皆様のご来店を心からお待ち申し上げています。

味どころ 撫璃古

〒657 神戸市灘区新在家北町1丁目1番18号
電話 (078) 841-9555

営業時間 午前11:30~午後10:00
年 中 無 休 駐車場有り



神戸のうまいもんとドリンク

★日本料理

謹岐名代うどん あこや亭
布引店 231-6300 三宮店 332-3003
兵庫駅前店 575-5306 住吉店 453-3737

北海道郷土料理 蝦夷
中央区中山手通1-4-13 331-7770
東京駅東口会館ビル1階

和食 くれな
三宮生田新道浜側中央KCBビル2F 331-0494

料亭 布引大しま
中央区熊内町4-8-19 221-1945

たこ焼 たちばな
三宮センター街(旧柳筋) 331-0572

居酒食事場 五事
元町3丁目山側 391-3156

炭焼 やきとり トリドリ
中央区北長狭通2-5-1 391-3028
タインサンセントピル2F

手打ちうどん 出木曾路
フラワーロード役所前KEビルBF 231-1295

鮨花 銀
中央区二宮町3-10-16 222-2323

どじょう吾 作
中央区元町通2-7-20 321-0539

鰻しゃぶしゃぶ 三十三間堂
神戸ワシントンホテル2F 331-6111

割烹 銀 坐
神戸ワシントンホテル2F 331-6111

手打そば処 つる庵
市役所花時計北・ハニービルB1 331-0260

季節茶屋 一輪一房
中央区三宮町1-8-1 331-2280
さんプラザB1F

天ぷら天 ふじ
中央区北長狭通2-5-17 392-3630
サンセット21ビル1F

SAKE & KAISEKI 喜兵衛
中央区山本通2-1-1 242-5411
コーナーハウス2階

懐石料理 驚走
中央区山本通4-2-26 222-6026

ふぐ料理 ちり亭
中央区花隈町3番1号 371-4711

蟹すき 千石船
さんちか店 391-4875 山手店 391-9314

観光旅館 ホテル全但
全但会館3F~4F 391-3838
中央区下山手通4丁目5-1

★各国料理

レストラン グリリアコ
中央区生田町1-4-20 242-2020代

レストラン 魚虎 皮くあらかわ
中央区中山手通2-15-8 221-8547-231-3315

ステーキハウス グリル青山
中央区下山手通2-14-5(トアロード) 391-4858

スカンジナビア料理 ゴッククスタッド
と世界の新香草の店 中央区山手通3-1-2 回教寺院前 242-0131

ステーキラウンジ 果林
神戸プラザホテル2F(元町駅南) 331-4558

すだいひやくすだい すだい
中央区元町通1-3-6 Lビル2F 331-8911

メキシコ小料理亭 ティファーナ
中央区中山手通1-21-13 242-0043
バルコーポラスビル1F

フランス料理 ピストロドウリヨン
中央区山本通2-13-6 221-2727

レストラン 麻布キャンティ
中央区北野町4-1-12 黄人館俱楽部 222-5380

maison de la mode 花屋敷
三宮フラワーロード役所前 251-2109

ボリネシア料理 海底
神戸港第4突堤ボートターミナル 331-0301

シーフードバー ムーニークルーズ
三宮・生田町 331-8980

喫茶・レストラン カフェパウリスタ
三宮・トアロード(パウリスタビルB1) 391-0061

ステーキハウス れんが亭
中央区下山手通2-5-5 331-7168

BARBECUE & STEAK 六段
中央区元町通3-8-4 331-2108

フランス料理と神戸ビーフ レストランフック
夢香亭
中央区栄町通2-9-11 321-3453
321-3207, 332-4129

サンバと ブラジル料理 コパカバーナ
中央区中山手通2-1-13 332-6694

ドイントラン ハイデルベルグ
中央区山本通2-8-15 222-1424

シルクロード料理 ぶはら
スパイスレストラン 三宮町2-3-9 タキビル2F 331-1734

The grill BOBくボブトアロード西山側
中央区北長狭通3-1-2 392-2500
ファーストバーブ2F

神戸ビーフ屋敷店 和黒くわっこく
中央区中山手通1-24-1 222-0678
ヒルサイドテラス1F

スコッティ & ローストビーフ ガスライト
神戸ワシントンホテル9F 331-6111

フランメンゴと スペイン料理 エル・パンチョ キタノ
中央区北野町3-2-4 241-1344
アーノルド・マンション1F

中国料理 萬壽殿
中央区山手2-20-4 231-4531

フランス料理 ルー・サロメ
中央区中山手通2-3-7 392-1251
第2アロードビル1F

北イタリア料理 ベルゲン
中央区山本通2-3-2 241-6952

炭火焼肉 キムズギャラリー
中央区中山手通3-3-19 332-2900
ローリーマンション中山手1F

ステーキハウス 伊藤
中央区御幸通7-1-20 大信ビル8F 232-3031

GOONIY(炭焼ステーキ)
中央区北長狭通3丁目 321-3540

ウイーン菓子 モーツアルト三宮
中央区磯上通8-1-29 251-3616
カサベラビル1F

KUSIKATU 花串
中央区三宮町2-9-2 391-2617

フランス料理 シャンテクレール
三宮ターミナルホテル4F 232-1682

フランス特需料理 トウルドール
中央区舞阪公園展示台 241-0168

スティック & 神戸館
中央区下山手通2-2-9 321-2955
アマビリ1F

広東料理 神戸元町別館牡丹園
元町通1丁目協和銀行北側小路西入る
331-5790-6611

イタリア料理 ラ・カプリチョス
中央区三宮町3-8-12(トアロード)スカイアービル1F
391-2687

レストラン ラ・ターブル
神戸市中央区山本通3丁目3番8号 (パールビルB1)
241-3170

★喫茶 茶ガーデニア
中央区東町113-1 大神ビルF 321-5114

喫茶ガーデニア
中央区三宮町3-8 大和ビル 392-4004

LE CAFE ガレ
中央区山本通2-3-14 242-7144

宮水のコーヒー にしむら珈琲店
中山手店・中央区中山手通1-26-3
221-1872-231-9524

三宮店・国鉄三宮駅前店 241-2777
センター街店・中央区三宮町10-27 391-0669
北野店・山本通2-1-20 242-2467
(会員制)3F事務所 242-1880
阪急・三宮東山1山側 332-5727

珈琲モーツアルト
中央区山本通2-6-11 241-3961
グランドマンション1F

珈琲 ん
中央区三宮町2-9-6(トアロード) 391-1589

喫茶館 英國屋
神戸国際会館側 251-4562

喫茶館 葡萄屋
三宮センター街3丁目 391-9006

喫茶館 仏蘭西屋
三宮・フラワーロード(神戸市役所前) 232-4643

デザート喫茶 ふどうの木
三宮・フラワーロード(神戸市役所前) 251-3231

ウイーン菓子 モーツアルト三宮
中央区磯上通8-1-29 251-3616
カサベラビル1F

ウイーン菓子 モーツアルト元町
中央区三宮町3-1-3 332-0886
神戸丸山向山

茶房ナイトル
中央区下山手通6丁目2-7 341-7376

喫茶モントブラン
フラワーロード市役所前KEビル1F 231-3605

ドリフツ・ソービー ローテ・ローゼ
ナイトラブ 241-3200

ゴーピー・ド・パリ
神戸ワシントンホテル2F 331-6111

TEA ROOM & LITTLE SHOP ファミリア北野坂ハウス
中央区北野町2-8 222-3535

純喫茶 元町サンツ
中央区元町通2-3-12(元町通1番街浜側) 331-1079

コーヒーラウンジ City of City
中央区三宮町3-9-1 331-1117

ティー＆スナック 工水ツク
中央区元町通3-8-8(浜側) 331-3694

喫茶テルミー
中央区国鉄元町構内 332-1682

炭火焼珈琲 珈琲俱楽部
神戸市中央区北長狭通1-10-6(生田筋)
ムーンライトビル1F 332-2016

炭火焼珈琲 萩原珈琲店
神戸市中央区中山手通2-21-3
222-1457

Salon & Cafe BLUE MOUNTAIN
神戸市北山町4-6-16
(阪急六甲駅下車)山内約3分

TEA LOUNGE T/O/A
神戸市中央区下山手通3-1-15
331-4412

フルーツショップ ベニマン
フルーツショップ フルーツバーレ
神戸市中央区北長狭通4丁目3番24号 331-8584

★CLUB

club 飛鳥
中央区中山手通1-2-6 331-7627

club 小万
中央区東門町1島ビル3F 391-0638-4386

Member's Lounge 異人坂
中央区北野町2-9-22(三本松不動北) 222-2001

club さち
中央区下山手通2-17-13 331-7120

クラブ 千
中央区下山手通2-12-6 391-1077

club なぎさ
中央区北長狭通2-11-2 331-8626

クラブ くるふらん
中央区中山手通1-3-1 331-2854

club Moon Light
三宮・生田筋Club 331-0157 Bar 331-9554

club コトブキ
中央区三宮本通り 331-1875

クラブ ポセイドン
神戸市中央区中手通1丁目9-21 331-8589
(日源ビル1F)

★STAND & SNACK

レストランBAR 薔薇屋
中央区北長狭通5-5-22 351-4311

サロントロットロス
中央区中山手通1-22-10 231-3300
大和ナイトプラザ2F

ブチシャンソン
神戸のうまいもんとドリンク
中央区三宮町3-8-12 332-1755
神戸アロード三宮センター街西入口 カフェアービル3F

Theater pub トム・キャンティ
中央区下山手通2-8-2 331-2122
神戸ワシントンビル1F

スタンド グラムール
生田筋岸ビル地階 331-4637

サロントロットロス
中央区中山手通1-23-10 242-3567
モンシャトウコトキビル

カクテルラウンジ サヴォイ
高麗山側 テキの店北 331-2615

サントノーレ
トアロード店 中央区下山手通1-5-6 331-3822
北野店 中央区中山手通1-22-10 大和ナイトプラザ6F 321-3886

スタンド 千里
中央区下山手通2-11-1 331-4730
K. S. Mビル1F

裏舌 洞でつさん
中央区北長狭通1-5-12 331-6778

STAND マシユケナダ
中央区中山手通1-4-6 331-5587
ユーベルビル4F

WINE & RESTAURANT & BAR 夢猫
中央区中山手通1-13-14 332-3308
神戸酒類ビル2F

末広光夫の ティファニー
中央区中山手通1-21-13 241-1771

Wine and Something 珍地理屋
中央区中山手通1-22-10 242-0288
大和ナイトプラザ1F

レジャービル 西村ビル
中央区北長狭通2-12-10(生田筋) スーパーステーション
ランダムハス245pm 虹遊館 葵エスカイヤクラブ

スタンド かてな
中央区中山手通1-7-10 英健ビル1F 331-1316

LOUNGE パルテノン
中央区加納町4-8-13 高橋ビル3F 391-4123

スナックアダルト
中央区北長狭通1-20-2 原ビル5F 321-5885

CAFE RESTAURANT & BAR MARLENE
中央区北長狭通1-2-13 ニューリッチビル5F
331-9050

お食事＆スナック 亞子のKITCHEN亭
中央区中山手通1-7-6 ニュー銀座ビル2F
391-5330

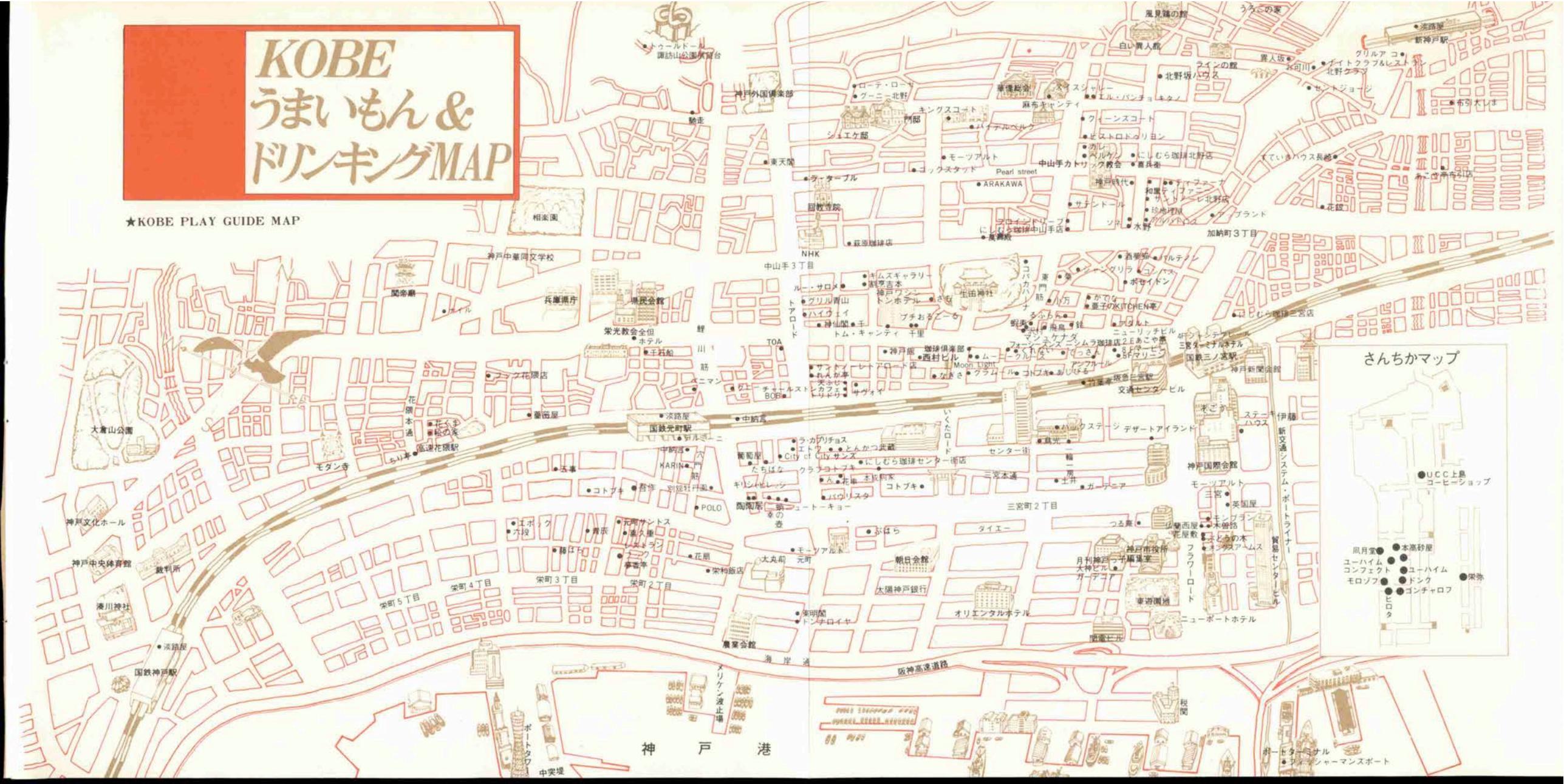
アゲルトバー フォーシーズンズ
中央区北長狭通1-7-6 ホワイトローズビルF
391-3300

らうんじ 沢村
中央区中山手通1-4-10 平和ビル3F
332-2695

テウンジ アンフルール
神戸市中央区北長狭通1丁目5-1 大山ビル4F
331-2071

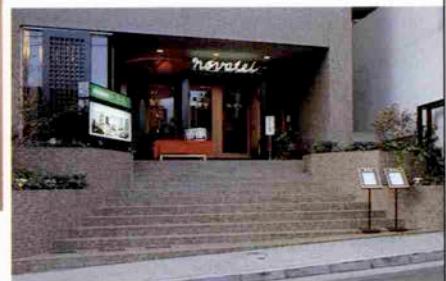
KOBE うまいもん& ドリンクMAP

★KOBE PLAY GUIDE MAP





坂道を登ればそこは北野町。異人館を背景に神戸風和風料理に舌つづみ。そんなちょっぴりオシャレなお食事を。美味坊能芭亭はみごとにコーディネイトいたします。瀬戸内の鮮魚で活造り、お寿しのワゴンサービスなど、お手軽なご予算で楽しんでいただけます。どうぞお気軽にお立ち寄りください。



■一品料理■

揚げ出し豆腐	500円
季節の小鉢	600円
貝柱のべっ甲焼き	800円
鮎の月見蒸し	1,000円
能芭ステーキ	1,800円他

■御造り■

はまち造り	1,000円
鰯造り	1,500円他

■寿司のワゴンサービス■

8,000円(4人コース)~15,000円(6人コース)



パールランチ 1,000円
[11:00~15:00]



特選神戸肉しゃぶしゃぶコース
5,000円



北野膳 3,800円

神戸風レストラン

能芭亭
NOBA-TEI

ご宴会・各種パーティーの
ご予約・お問合せは

〒650 神戸市中央区北野町2丁目1-10

☎ 078(291)0661

■営業時間/AM11:00~AM12:00(年中無休)



マキシム

帽子・アクセサリー

中央区北長狭通2-16-13 ☎ 331-6711

あなたの個性をひきたてる帽子とアクセサリーの数々。シックでゴージャスな品はマキシムならでは。

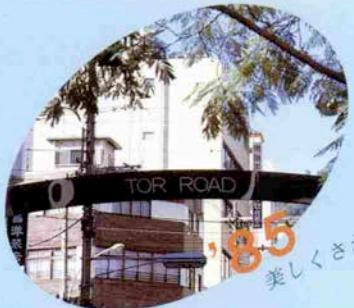


末積製額

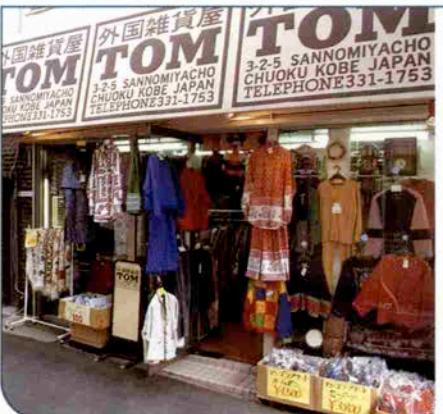
・画材・額縁

中央区三宮町3-2-2 ☎ 331-1309

芸術の秋、芸術嗜好のあるあなたのお室にぜひ一点、すてきなアートを。他店内には、秋の新作が勢揃い。



美しいさわやかな
85



外国雑貨屋 TOM

中央区三宮町3-2-5 ☎ 331-1753

原地直輸入の逸品の数々。日本中どこをきがしてもない商品が、外国雑貨屋TOMでは見られます。



力ギヤ金物店

中央区三宮町3-8-12 ☎ 332-12325

毎日使うトイレだからこそ、オシャレに演出したいもの。タオルかけやベビーホルダーにもセンスの良さを。

・建具金物・家具金物・装飾金物・家庭金物



リチャード

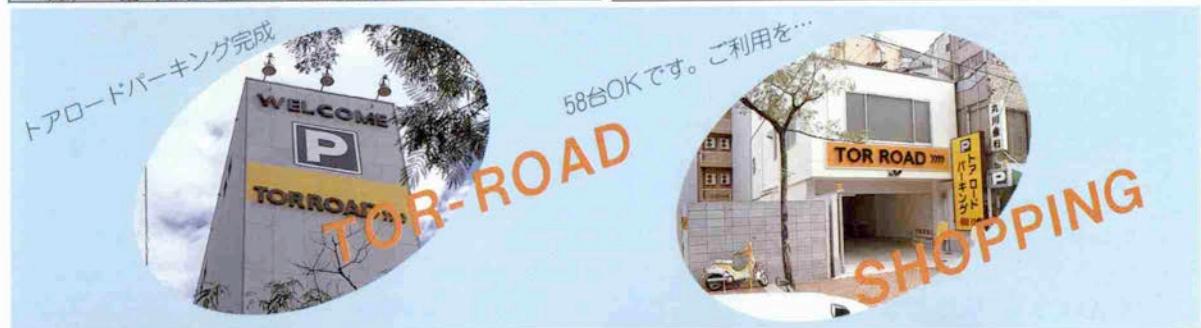
●柏来雑貨・化粧品

中央区北長狭通2-6-7 ☎ 392-1292
 ★少しでもブランド商品に興味ある方は、是非一度いらつしやいませんか。
 ★柏来化粧品バー(ゲン中(30~50%OFF))



紳士靴 ¥69,000
 婦人靴 ¥39,000

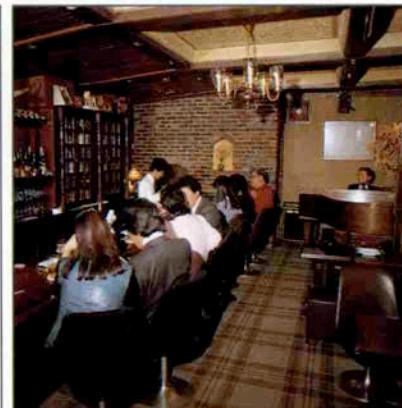
●靴と柏来雑貨
 クロス
 中央区北長狭通3-12-1 ☎ 391-1781
 おしゃれは足元からセンスアップしたいもの。深まりゆく秋をBALLYの靴でシックにコーディネイト。



西川

●紳士服飾

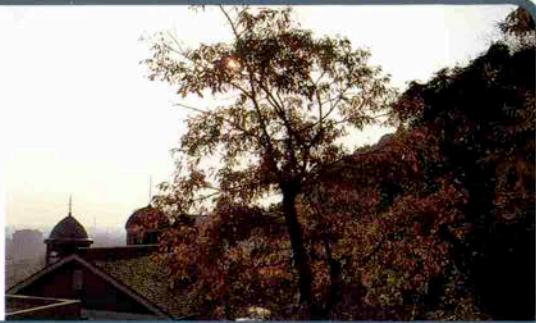
中央区北長狭通2-16-14 ☎ 391-1433
 上質の素材に確かな技術が冴える。オーダーの他、コーディネイトできる柏来雑貨も揃い本物志向派の洋服店。



●ミュージック・ラウンジ
 サント・ノーレ
 中央区下山手通2-5-6 ☎ 391-3822
 トアロードでさわやかな時の流れを森哲也のムードディな演奏をごゆっくりお楽しみ下さい。

SHOPPING

秋から初冬へ
やさしく
よりあなたらしく……



●アーリン&乗馬

シャス

神戸国際会館1F ☎ 0221-12603
85-86冬のマリンルックが揃いました。その他、当店オリジナルのトレー、やグッズも多く取り揃えています。

●べつ甲

元町1番街 ☎ 331-6195
落葉の舞う秋、べつ甲の上品な装いが、より素敵なお彩を生み出します。あなたらしくお洒落に。

太田べつ甲店

●オーストラリア直輸入

ヤラ

元町1丁目協和銀行山側西入ル ☎ 331-5583
オーストラリアの大草原が店内に漂う本場の手つむぎ毛糸と手づくり製品を、(芦屋、東京でユニークな手つむぎ教室開講中)問い合わせ ☎ 078-331-5581

●手づくりの心をつたえる

Cascade

西宮北口店 ☎ 0798-65-3821
フレッシュ・バター100%のクロワッサンが、今、とても人気です。自転車でのお客様で賑わっています。



Mr. Donald Bradshaw's eye

▶ 地球の鳥たち⑦ ◀

BIRD

White-naped Crane マナヅル

学名: *Grus vipio* ツル科

撮影場所: 鹿児島県出水市

11月は日本では愛鳥者にとって楽しみの増す月である。それはツルが渡来はじめめるからだ。そのうちのマナヅルは世界の85%が、ここ鹿児島県出水市で越冬するといわれている。これらの鳥達のためにも私達は冬の生息地を保護しなければならない。

Donald Bradshaw (Donald Bradshaw)

1933年 英国生まれ／1967年に来日し、六甲に住む。製薬会社取締役社長。野生動物、野鳥観察が趣味で南極、アマゾン流域、フォーグランズ諸島、アラスカ、東アフリカ、ハワイ諸島、パラオ諸島の各地を訪問。

伝統が育んだ
格調ある神戸の専門店

★よろず御縫衣縫上處

神戸シャリ

神戸市中央区三宮町3丁目1-6 ☎331-2168

★選りすぐった一点を…。

Sanohe

神戸市中央区元町通2丁目5-7 ☎331-4707

★世界のチョコレート

一番館

神戸市中央区元町本通1丁目8-5 ☎391-3138

★欧風家具・設計・創作

永田良介商店

神戸市中央区三宮町3丁目1-4 ☎391-3737～9

★よい品だけを世界から

ウネ

神戸市中央区元町通1丁目4-13 ☎331-3112

★婦人帽子

maxim

神戸市中央区北長狭通2丁目6-13 ☎331-6711

★伝わる真ごころ手づくりの風格

柴田音吉洋服店

神戸市中央区元町通4丁目2-22 ☎341-0693

★舶来品ブティック

ユスター・ニュートン

神戸市中央区北長狭通3丁目12-14 ☎331-1818

★本格派の人々に愛される

ヨシオカ

神戸市中央区三宮町3丁目1-9 ☎331-5190



鯛めし



極めたこの味
まろやかさ

五年間守り育てた極上品

金盃超特級〈秘藏酒〉

1.8L ピン詰・木箱入

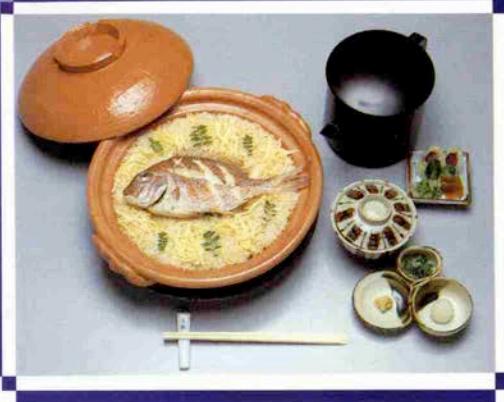
〔限定品〕 ￥10,000

灘の清酒

金盃

金盃酒造株式会社

本社/神戸市灘区大石東町6丁目3番1号
TEL 神戸 078-871-5251 (代表)
東京支店/東京都中央区新川1丁目14番5号
TEL 東京 03-553-2601 (代表)



瀬戸の清澄な海に住む

魚中の王「真鯛」を使った鯛めし

京窯元特製の焼の器で、
じっくりと炊きあげた

豪華版です。



政府登録国際観光レストラン

懷石料理
神戸 樂珍

阪急西口店/阪急三宮西口北レインボープラザ3~4階 ☎321-5200代
宴会場/神戸三宮生田筋西側西村ビル3~4階 ☎332-1717

ゆったりしたスペースで…



落ちついたお食事を…

・年末の御宴会に最適

炭焼きステーキ・フランス料理
GOODBY KUTADO
グーニー 北野

神戸市中央区北野町4丁目9-12 北野林マンションB1
☎ 078(242) 2562



●シャレたパーティは
いかがでしょう?

お1人様
¥5,000～¥10,000
(30名様迄、ご予算に応じます)

〈メニュー〉

タコス ¥800

パエリヤ(2人前) ¥3,000

エンチラーダス ¥1,300

カルネ・アサーダ ¥1,700 チキンとトマトのチリ煮込み ¥900

魚介類のサラダ ¥900 テキーラ ¥600

ビール ¥600

水割 ¥700

カクテル各種 ¥700～



MEXICAN RESTAURANT / BAR
TIJUANA

〈ティファーナ〉

神戸市中央区中山手通1丁目21-13
パールコボラス1F TEL.242-0043・2969
5:00PM～1:00AM 無休